



第66号

木曽川町連区



地域づくり協議会だよい



【発行日】令和6年10月1日 【発行者】木曽川町連区地域づくり協議会
〒493-0006 木曽川町内割田一の通り27（一宮市木曽川庁舎内） ☎84-0005

【メールアドレス】k-chiiki@orihime.ne.jp

【ホームページ】http://138kisogawa.org 木曽川町連区で検索してね♪

↑
HPはこちらからどうぞ

6年度の木曽川公民館館長 太田孝子さんが一身上の都合で辞任されました。約4年間にわたり、特にコロナ禍の中で奮闘いただきました。お疲れ様でした。

佐塚篤連区長を会長とした「公民館長候補者推薦会議」が開かれ、後任に脇田美登里さんが館長になりました。

新公民館長あいさつ

公民館長 脇田 美登里



このたびは、私にとりましても突然のご指名でした。区長会や地域づくり協議会をはじめ多くの方からご指導と力強い後押しをいただきました。私自身、少しでも地域の皆様のお声を聞き公民館活動にお役にたてたらと思っておりましたので、公民館長をお引き受けするしだいとなりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

公民館活動はご存知のように4つの大きな事業を持っております。「盆踊りのつどい」「市民体育祭」「文化祭」「芸能祭」です。今年も町長会や地域づくり協議会、公民館推進委員の方等々のご協力で精力的に推進頂いております。大変ありがとうございます。より多くの市民の皆様のご参加をお願いします。

また、公民館では多くの活動が日々なされています。

現在(令和6年4月)、公民館に登録されている団体は以下の通りです。

文化的活動団体	書道、茶道、詩吟、絵手紙、植物画、手芸、写真、コーラス、合唱、音楽、パソコン、体操等、着付け、英会話、勉強会、紙芝居、箏曲、文化事業、ボッチャ、ピラティス
芸能・スポーツ的活動団体	大正琴、太鼓、民謡、民踊、創作ダンス、社交ダンス、フォークダンス、フラダンス、エアロビ、子ども新体操、親子ヨガ、健康体操、フラメンコ、ヨガ、太極拳

「何か習い事をしてみたいな」「共通の趣味で仲間づくりをしたいな」「やりがい、生きがいを探したいな」など公民館活動に興味関心のある方。一度お声掛けしてください。お待ちしています。

(問い合わせ ☎86-0020 木曽川公民館)

開催
レポート
(活気部会)

Junior Talk in Kisogawa 2024

8月3日(土)、木曽川庁舎研修室を会場に“Junior Talk in Kisogawa 2024”を開催しました。4回目となる今回は、町内の小学生3名と中学生8名が参加してくれ、3グループに分かれて熱心な討議を繰り広げてくれました。

今回は、ファシリテーター（討論推進役）として大学生3名も参加し、小中学生の意見促進役として活躍してくれました。年齢が近い彼らからの助言も有効で、若い世代の価値観が共有され、木曽川町を「どんなまちにしたいのか」、それは「どんなことをすれば実現できるのか」、そのために「自分は何ができるのか」について、活発な意見交換が行われました。議論が始まると、自分の考えを積極的に発言するだけでなく、他の発言に耳を傾けて賛同したり、関連する意見を付け加えたりして、参加者全員が主体的・対話的に深い話し合いを進めてくれました。

グループ発表で、ジュニア世代の素直な意見を直接聞くことができ、大人にとっても有意義な機会となりました。木曽川町が、活気あるまち・安全なまち・過ごしやすいまちになるためには、『人と人とのつながり』が大切で、地域からの情報発信や地域活動への参加を積極的に行っていくことの重要性が共通認識されました。



木曽川

クイズ



この地方の方言で「ごぼう」のことを「ごんぼ」と言いました。
では、「かんす」「しいし」「ゆんべ」は何のことでしょう？

答えは最後のページだよ！

見守りネットワーク

「見守りネットワーク」の研修会及び交流会開催

8月19日(月)

木曽川連区民生児童委員会長

江崎 美輝子

見守りネットワークとは、日頃から見守りが必要な高齢者等に対して、地域の方々と協力を得て、見守り活動・声かけ活動・安否確認などを行う活動です。

木曽川連区では、見守りネットワークの活性化に向けて交流会を行ってきましたが、コロナ禍で4年間開催ができませんでした。本年度は民生委員協議会の8月の定例会に区長さんにお願いし実施しました。

当日は区長さん9名、包括支援センター3名、社協木曽川町支会2名、民生児童委員・主任児童委員43名の出席で、最初は包括支援センターの「民生児童委員や住民と連携して見守り・支援を行った事例」の発表、次に3つの校区に分かれての交流会(意見交換)を行いました。

① 平時の見守り活動

町内会のつながりが薄れ始めてるのでコミュニケーションをより多くし、顔の見える関係を。

② 災害時の対応

災害時における具体的な避難方法と名簿などの町内会長との活用を。

③ 高齢者の移動販売

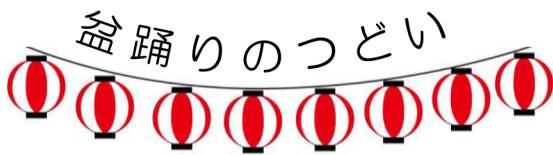
里小牧地区は月2回実施中で、玉ノ井地区にも拡大要望を。

④ 交流会の継続

町内会、包括、民生児童委員が見守り活動の必要性、現状、課題を共通認識することによって平時の見守り活動と災難時の避難支援活動等に活かす。



開催
レポート
(公民館)



8月17日(土)と8月18日(日)
木曽川運動場グラウンド

公民館長 脇田 美登里

2日間にわたり、盆踊りのつどいを開催いたしました。初日は1,500人以上、両日で3,000人をはるかに超える多くの人々に参加いただきました。

今年は地域づくり協議会の協賛を得て、初めてキッチンカーを数台導入しました。焼きそばやかき氷、フルーツ飴、たこせん、唐揚げ、ポテト等、そしてきそがわ作業所や、市内で活動する青少年グループの皆様には千本引きや光るグッズ等の屋台を出していただきました。皆さん、踊りとともに大いに楽しんでいただけたかと思います。

オープニングセレモニーを、ののはな太鼓さんが飾り、そして盆踊りが始まり、木曽川太鼓さんが曲に合わせて演奏。踊る人も見る人もどんどん増えていき、踊りの輪も膨らんでいきました。浴衣姿の踊り手さんも見受けられ、楽しい「真夏の夜の盆踊り」会場の雰囲気を皆さんで大いに盛り上げていただきました。

両日とも素晴らしい夜空に恵まれ、盛大に催され、無事に終えることができましたこと、心より感謝申し上げます。

来年度も皆さんのご協力をいただき、今年以上の盆踊りが開催され、多くの方々に楽しんでいただけることを願っています。



大規模水害発生に備えて



北黒田西部区 中小路たすけあい隊

毎年発生する大規模水害に備えて、8月18日(日)イオンモール木曽川と周辺5町内会(東小路・中小路・西小路・青木町・南新開町)の合同防災訓練が約280名参加のもと実施されました。

各町内会の皆さんには、それぞれの集合場所からイオンモール立体駐車場へ通じる南側スロープ下に集合し、徒歩で車両用スロープを登って3階の立体駐車場へ避難しました。参加者は、スロープを各自のペースで登り、勾配や避難経路の確認を行いました。私たち「中小路たすけあい隊」は、車いすやリヤカーを利用しての避難訓練も実施しました。避難終了後は、災害発生時の初期消火対応方法の理解と消火器訓練を実施しました。

南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表され、1週間で呼びかけ期間が終了しましたが、巨大地震や大規模水害に対する日頃からの備えが大変重要です。家庭での備蓄の確認、避難場所や避難経路の確認など、普段から災害に対する意識を今一度考えてみましょう。

災害に
備えよう



認知症サポーター養成講座

7月6日（土）、尾西信金ホール（木曽川文化会館）にて「認知症講習会（認知症サポーター養成講座）」を開催しました。区長、町会長をはじめ一般の方等、101名の方にご参加いただきました。

講師は、昨年同様、一宮市地域包括支援センターコムネックスみづほの米澤美由紀氏と認知症当事者の大塚晴夫氏にご依頼しました。

本講習会開催の目的は、家族や身近な方が認知症になった時、どのように接するのがよいのか、認知症に関する正しい知識を持ち、家族だけの問題ではなく、地域の方々が理解し支え合うことができるよう、認知症の基礎知識を学び、自分たちにできることを考える機会にすることでした。

内容は、①基礎知識 ②脳トレ体操 ③当事者のお話 ④地域の見守り活動事例【大牟田市の活動】でした。【基礎知識】では、認知症とは？について学び、認知症の方との良い接し方、良くない接し方の事例を動画映像で視聴しました。新たな認識や改めて再認識したことがありました。なかでも「認知症は、不便だけど不幸ではない」という言葉が印象的でした。

【脳トレ体操】は、認知症予防のひとつとして、手足の動きと歌を組み合わせた体操が紹介され、参加者全員で行ないました。脳トレは、早い段階から継続して行うことで認知機能の低下を防げると言われています。ぜひ習慣づけましょう。

【当事者のお話】は、62歳の時アルツハイマー型の若年性認知症と診断された大塚晴夫氏（77歳）の発症から今日までの貴重な体験談でした。平穏な日々から一転した生活の実態や思いを皆さん熱心に傾聴されました。お話の中にはたくさんのメッセージがありました。特に「“障がい者であっても、あなたはとても大切な人と言ってほしい”と心から思っている」という言葉は、とても心に響きました。決して忘れてはならないメッセージです。



皆で楽しんでいます

“黒田小サロン” 創立20周年 おめでとうございます！



どんなサロン
ですか？

現在、市に登録されている“サロン”は木曽川町内にもいくつかあります。近隣に住む方が、歩いて行くことのできる場所に集い交流をする「地域の縁側」、それがいきいきサロンです。その一つ、今年の4月に創立20周年を迎えた「黒田小サロン」。

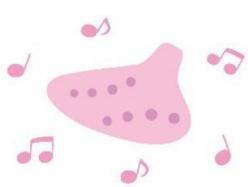
ボランティアの丹下多栄美さんにお話を伺いました。

黒田小学校に高齢者が月1回集う「黒田小サロン」が誕生したのは、2004年5月10日のことでした。黒田小学校区の住民が主体となって討論を重ね、知恵を絞り、地域と学校の交流の場として発足しました。愛知県には例を見ないこの試みが近隣住民の皆さんや学校職員の皆さんとの理解と協力を得て、発足するまでに4年の歳月を要しましたが、住民説明会や教職員への説明会等、何度も話し合いの場を設け、根気よく話し合った結果、児童と高齢者が互いに触れ合い、学び合うことのできる「交流の場」を作ることによって、互いに良い影響を与え合う機会となることを理解していただけ、創設の運びとなりました。

今年は創設以来、満20年という節目を迎え、4月16日（火）、20周年記念行事を実施しました。当時の町長、山口昭雄さんによる木曽川町の町づくりのお話や当時の黒田小学校長安達肇さんから創設の際のエピソードをお話していただきました。

初代の「黒田小サロン」会長さんは昨年引退され二代目に引き継がれましたが、これから黒田小学校が存在する限り、「黒田小サロン」も継続できますよう利用者さんとともにボランティア同心を一つにして活動していく所存です。

黒田小サロンは校区に限らず、どこにお住いの方も参加できますので、皆さんお誘い合わせて参加して下さいますようお願い申し上げます。



7月16日（火）
2年2組の児童と一緒に
オカリナコンサート



きそがわ掲示板

市民体育祭

日時：10月6日(日)
9:00スタート
(午前中・半日開催)
会場：木曽川中学校グラウンド
・天候等による中止決定は
前日の18時にされます。
・飛び入り参加可の種目あり
皆さんの参加を、お待ちしております。
主催/公民館

木曽川商工まつり

★木曽川文化会館会場
11月9日(土) 13:30~21:00
11月10日(日) 10:00~20:45
・和太鼓、バンド演奏、ダンス等の
ステージ発表会を開催します。
★木曽川商工会館会場
11月10日(日) 10:00~15:00
・商品の企業展示、相談会、販売会
楽しいイベントを開催します。
皆様が楽しめるお祭りです。
主催/木曽川商工会

文化祭

日時：10月26日(土)
13:00~16:00
10月27日(日)
9:00~16:00
会場：木曽川公民館
・呈茶券(¥300)は当日販売し
ます。楽しい作品がいっぱい
ですよ！
主催/公民館

芸能祭

日時：11月3日(日)
9:30~16:00
(9:00開場)
会場：木曽川文化会館
・日頃の成果をたくさんの方々
さんが披露します。
・木曽川中学校の吹奏楽部も
出演しますよ。
主催/公民館

認知症徘徊模擬訓練

日時：11月9日(土)
9:00~12:00
会場：木曽川西小学校屋内運動場
街中で見かけた認知症徘徊と思わ
れる人を救済する模擬訓練です。
本年は木曽川西小学校区の皆さん
を対象に実施します。
「声掛けお助け隊」と称して安全
安心の住みやすい街づくりにご参
加ください。見学も歓迎です。
主催/思いやり部会

防災訓練のお知らせ

日時：11月17日(日) 雨天決行
9:30~11:50
会場：木曽川東小学校屋内運動場
内容：避難所運営(ビデオ映像)、
心肺蘇生訓練、簡易トイレの組み立て、
物干しポール担架づくり、消火器訓練
等
大規模地震発生時の避難の仕方、身近
な救命法などを木曽川消防署消防団の
ご協力で防災訓練を実施します。見学
も歓迎です。
主催/木曽川町連区町長協議会

みんなの コーナー (投稿より)



▲ 7月初旬
「野府川岸で
休憩する川鵜」
○さん

▲ 8/8 「巨大雲に遭遇」 ।さん

皆さんからの投稿をお待ちしています。

ホームページ「ご意見箱」よりご投稿できます
地域づくり協議会の公式LINE「お友達登録」もお願いします

黒田城址公園の美化活動！

黒田小学校北側、東小路町内会の多賀会(老人クラブ)では、有志が黒田城址公園の美化活動に努めています。
山内一豊が黒田城で生まれ、育ったことなどを誇りにして、郷土の歴史を木曽川町連区の人のみならず、広く皆さんに知つてもらえるようにとの思いから始めたものです。 8/8 Kさん



ご意見箱



LINE



きそがわクイズ

「かんす」は「蚊」
「しいし」は「汁」
「ゆんべ」は「昨夜」だよ

答え